

目指せ！ノーベル賞

ノーベル賞とは？ 

ダイナマイトを発明したアルフレッド・ノーベルの遺産を基金にした、物理学、化学、生理学・医学、文学、平和、経済学の6部門から成る、世界で最も権威ある賞。

1901年の開始以降、日本人受賞者は19人で、2012年は山中伸弥氏が生理学・医学賞を受賞しています。

「ノーベル賞受賞者にきく子どものなぜ？なに？」

ベッティーナ・シュティケール／編 畔上 司／訳 主婦の友社 【034 ノ】

「どうしてプリンは柔らかいの？」「地球はいつまで回っているの？」

あなたも一度は疑問に思ったことはありませんか？

そんな疑問の数々にノーベル賞受賞者たちが答えます！



「僕がノーベル賞をとった本当の理由 子ども時代のすごしかた」

益川敏英／著 フォーラムA 【914.6 マ】

2008年にノーベル物理学賞を受賞した益川氏は、一体どのような子ども時代を過ごしてきたのでしょうか？銭湯への行き帰りの道中で行われた父との理科教室とは？理科に興味を持つようになったいきさつはもちろん、受賞式の裏側など、ここでは聞けない興味深い話も盛りだくさんの一冊！

「ノーベル賞100年のあゆみ」1～7

戒崎俊一／監修 ポプラ社 【377 ノ 1～7】

ノーベル賞受賞者の生い立ちから、研究内容、業績の他、現在の私たちの暮らしとその功績がどう関わっているかなどを紹介しています。

1巻はノーベルの生涯、選考や受賞の仕組み、2巻は物理学賞、3巻は化学賞、4巻は生理学・医学賞、5巻は平和賞、6巻は文学及び経済学賞、7巻は日本人受賞者を取りあげています。興味のある巻から読み始めてみるのもいいですね。

コラムや写真も充実しています。



「あなたも狙え！ノーベル賞 科学者 99 人の受賞物語」

石田寅夫／著 化学同人 【377 イ】

科学関係のノーベル賞受賞者99人の受賞物語が詰まった一冊。

1人分が2、3ページの分量にまとまっていて読みやすく、それぞれの文末に受賞者を表す短歌が99人全員分詠まれています。

「血と涙、千万分の一の運、ラジウム見つけ、ノーベル賞」

さあ、これは誰の受賞物語を詠んだ歌でしょう？ヒントは「ラジウム」です。



※【 】内は、請求記号（本の背ラベルの記号）です。